

私こんなの創っています展示会 出品椿リスト

I. 実生にチャレンジ鉢植え 実生にチャレンジをしている椿3種を展示しています



- ①ハイドゥーン (展示椿はまだ蕾で開花していません)
濃い桃色で、花弁が厚いハイドゥーンというのはベトナム語の Hi Duong の日本読みベトナムではテト(旧正月)を祝う花 和名は海棠椿(カイドウツバキ)



- ②三河雲龍 (展示椿に今年は蕾が付きませんでした)
濃紅色 一重 筒~ラッパ咲き 筒しべ 小輪 曲芸椿 2~4月 長楕円 中形 肉厚 立性 強い 枝はよく屈曲 自家栽培種を挿し木したものです
【実生苗プレゼント対象(3本)】



- ③台湾椿 (展示椿に今年は蕾が付きませんでした)
原産地は 台湾、香港、中国、インドシナ半島 中国名:大頭茶、大東茶
英名:Fried egg tree 2015年10月に挿し木したものです



- ③-2台湾椿(実生種)
上記椿(③)の種子から実生で育てています。(写真は昨季の様子今季は現地でご確認ください) 2020年4月実生チャレンジスタート
(30粒超えの種子から複数発芽しましたが現在2本だけ育てています)

II. 鉢植えの展示種



- ①七変化 (展示椿はまだ蕾で開花していません)
江戸後期に草木の変わり葉、錦葉をまとめた「草木奇品家雅見」「草木錦葉集」に載る 中部では七福神と呼ぶ
2019年3月22日京都植物園椿祭で購入



- ②紅太神楽(挿し木) (展示椿はまだ半開花状態です/写真は昨季)
「太神楽 だいかぐら」の枝変わりで 紅花
2018年2月に挿し木をし21年3月に初めて開花しました



- ③光源氏(挿し木) (展示椿は開花していません/今季初めて着蕾しました)
桃地に濃桃色の縦絞りや白覆輪が入る江戸期からの古典品種(写真はイメージ)
2020年2月に挿し木をした苗木が初めて蕾を付けました



- ④錦葉朝日の雪(挿し木) (展示椿に今年も蕾が付きませんでした)
雪椿 小~中輪の一重赤花平開咲き 12~3月 鋸歯の目立つやや尖った印象の葉に、黄色い中斑が入る (写真は親木)
2020年11月自宅栽培種より挿し木スタート



- ⑤野々市(実生種) (展示椿はまだ開花していません)
自宅栽培種(極淡桃色 一重 筒~ラッパ咲き 筒しべ 小輪)の実生苗から
2021年初めて 極小輪(31mm) 桃色の花が開花しました。(写真)



- ⑥紅梵天葉(挿し木) (展示椿に今年は蕾が付きませんでした)
濃桃色 一重 平開咲き 筒しべ 中輪 3~4月
錦魚葉椿の枝変わり(梵天葉)を採取し2017年3月に挿し木したのもの
(写真は梵天白椿の梵天葉です)

その他鉢植えて「雪小国」「菊冬至」
切り花で「日光(じっこう)」「白玉椿(蕾)」「古代の華」「ワーリンガーベル(蕾)」
などを展示しています